

中川一政

NAKAGAWA Kazumasa

画をかくことは

To paint is To live

— Focus on 'Sunflowers' —

生きるって

〈向日葵〉を中心に



中川一政《向日葵》Sunflowers 1987年

中川一政（1893-1991、文化勲章受章者）は、独自の画法を模索しながら97歳まで描き続けた、まさに「画をかくことは生きること」を体現した人でした。

上手下手という概念にとらわれることなく、形が整っていることよりも「呼吸をしている画」を描くことが大事だと考えていた彼の画からは、生き生きとした生命力が感じられます。

中川が晩年まで好んでモチーフとした向日葵は、彼のアトリエの庭に数多く植えられ、その花が咲き誇る限られた季節には、来客を拒むほど懸命に描いたそうです。こうして生まれた〈向日葵〉の画からは、彼の「かきたい」という情熱が伝わってきます。

本展では、そうした向日葵の油彩画を中心に公開するとともに、薔薇や鉄線花、蝉や朝顔など、初夏から夏のモチーフを描いた絵画や陶芸、また本の装丁原画も紹介します。

制作への情熱が生きる原動力であった中川の姿勢に、作品をとおして触れみてはいかがでしょうか。



中川一政《向日葵とスペイン壺》Sunflowers and Spanish Vase 1978年

2025.6.4（水）▶8.31（日）

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日（ただし7/21・8/11（月・祝）開館、7/22・8/12（火）休館）

入館料 一般200円 高校生100円
（20名以上の団体は半額）

中学生以下および障がい者手帳をご提示の方とその介護者1名は無料

白山市立松任中川一政記念美術館

〒924-0888 石川県白山市旭町61-1 電話 076-275-7532（北陸新幹線金沢駅から普通列車で10分 松任駅南口横）
Closed: on Mondays. Access: 1 min. on foot from Matto Sta. South Exit. (10 min. on Local line from JR Kanazawa Station to Matto Station.)